

① 定期健康診断受診率

- ・期末時点人数 333 人 2024 年 3 月 31 日時点
- ・対象除外人数 59 人
- ・健診受診期間後退職人数 0 人
- ・対象人数 274 人
- ・受診率 100%

② 精密検査受診率（定期健康診断後）

- ・2022 年度 22.0%
- ・2023 年度 26.0%
- ・2024 年度 36.2%

③ 労働時間（残業時間） 2023 年度

2023 年度：平均時間 7.4 時間

2024 年度：平均時間 8.0 時間

④ 離職の状況

●2022 年度

- ・離職者数 常勤 28 名 平均勤続年数 7.1 年（定年退職 2 名含む）

●2023 年度

- ・離職者数 常勤 38 名 平均勤続年数 5.0 年（定年退職 1 名含む）

●2024 年度

- ・離職者数 常勤 29 名 平均勤続年数 7.1 年（定年退職 1 名含む）  
非常勤 42 名 平均勤続年数 4.7 年

⑤ 喫煙率

- ・2022 年度 8.7%
- ・2023 年度 9.8%
- ・2024 年度 9.7%

## ⑥ ストレスチェック受検率

- ・2022年度 回答率 86.0% 対象者 279人 回答者 240人
- ・2023年度 回答率 88.0% 対象者 276人 回答者 243人
- ・2024年度 回答率 89.0% 対象者 274人 回答者 244人

## ⑦ 職員満足度調査受検率

- ・2022年度 回答率 53.2% 166/312人 意欲度 70.6点 満足度 62.6点
- ・2023年度 回答率 62.8% 189/301人 意欲度 69.0点 満足度 66.3点
- ・2024年度 回答率 73.6% 251/341人 意欲度 66.6点 満足度 68.5点

## ⑧ 休暇取得の状況

- ・2022年度 有給取得率 40.0%
- ・2023年度 有給取得率 47.9%
- ・2024年度 有給取得率 48.9%

### ※計算方法

- ・有給取得率

算定期間中の有給休暇取得日数÷算定期間中の有給休暇付与日数×100%

## ⑨ 従業員の肩こり・腰痛症状自覚者

- ・2023年度 肩こり 24.0%  
                腰痛 17.0%
- ・2024年度 肩こり 24.5%  
                腰痛 11.7%

## ⑩ 飲酒率

- ・2023年度 4.3%

(※頻度が時々または毎日かつ飲酒日の1日あたりの飲酒量が清酒換算で2合以上の人割合)

- ・2024年度 6.0%

(※頻度が時々または毎日かつ飲酒日の1日あたりの飲酒量が清酒換算で2合以上の人割合)

## ⑪ 特定保健指導実施率

- ・2023 年度 0.0%
- ・2024 年度 20.0%

⑫ 運動習慣比率（1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している割合）

- ・2023 年度 9.8%
- ・2024 年度 9.7%

⑬ プレゼンティーズム（SPQ）

- ・2024 年度 20.0%

## 職員の健康課題

## 健康投資・施策

運動習慣比率

適正体重比率

喫煙率

## 健康投資効果

健康経営で  
解決したい  
課題

心身の健康診断と  
フォローの徹底

健康診断・がん検査

保健指導（健診時）

特定保健指導および  
二次検査の受診勧奨

ストレスチェック

心身の健康づくりとヘルスリテラシーの向上

運動ジム設置

セミナー  
・肩こり/腰痛予防 他  
・食事/栄養改善  
・女性特有の健康課題  
・メンタルヘルス

ロコモ健診（高齢従業員）

禁煙教育  
・イベント  
・個別指導（保健師）

働きやすい職場  
づくりの推進

相談窓口活用  
・食事と栄養相談  
・女性特有の健康課題  
・両立支援（介護と仕事）

連続5日間休暇取得

健康投資施策の  
取り組み状況の  
指標

精密検査受診率

高ストレス者数

運動習慣定着率

セミナー参加率

イベント参加率

喫煙率

窓口使用状況  
(周知率)

有給取得率

従業員の意識変容・行動変容

身体不調の改善  
(肩こり・腰痛含む)

特定保健指導の利用

健康（生活）習慣の改善

喫煙者の減少

連続有給の取得

最終目標

精密検査受診率  
の向上

高ストレス者の  
減少  
※ストレスチェック  
における

プレゼンティーズム・アブセンティーズムの改善

職員の満足度・  
意欲（ワークエンゲイジメント）の  
向上

ワークライフバラン  
スの向上

長く働き続け  
られるような  
健康管理